

INFO-HIRO-21

第378号 2015年 5月15日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

国立大学法人弘前大学 特別講演会 作家 高橋克彦氏講演会「北の炎（ほむら）」の開催について

本学では、昨年度、文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択されたことを受け、青森県の地域課題の克服や、「青森ブランド」の価値の創造に向けた様々な取組を進めています。

このたび、本事業の実施にあたり、本学学生・教職員に青森県を含めた東北地域の歴史や文化をよりいっそう学んでもらうため、作家の高橋克彦氏を招いて特別講演会を企画いたしました。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

日 時：平成27年5月22日（金）12：40～14：10
場 所：創立50周年記念会館「みちのくホール」
講 師：作家 高橋克彦 氏
演 題：「北の炎（ほむら）」
対 象：本学学生・教職員等

問い合わせ先：弘前大学総務部総務課（遠藤）

TEL：0172-39-3089

FAX：0172-39-3001

E-mail：jm3004@hirosaki-u.ac.jp

高橋克彦氏講演会 -北の炎-

■講師 プロフィール
高橋克彦氏 Katsuhiko Takahashi
昭和二十二年、青森県青森市生まれ。
昭和四十四年、東京大学文学部卒業。文学研究科に在籍。
昭和五十二年、初めての著作となる『浮城物語』発表。モリス。
昭和五十八年、『浮城物語』で第二十九回江川乱歩賞を受賞して作家デビュー。
昭和六十八年、『龍門舟』で第七回山岡鉄舟賞を受賞。
昭和六十二年、『北条朝人事件』で第四回日本推理作家協会賞。
平成四年、『龍門舟』で第三回山岡鉄舟賞。
平成十二年、『火鳥』で第二十四回山岡鉄舟賞。
平成二十四年には、わが国のみならずアジアの発展に著しく寄与した功績により、第十五回日本ミスアジア大賞を受賞。
平成二十五年、第二回藤村賞特別賞を受賞。『ほむら』と『龍門舟』はNHK大河ドラマの原作となった。
平成の時代には、数々のテレビドラマや映画の脚本・監督も手がけている。
歴史小説、時代小説、ホラー、SF、伝記、エッセイ、エンタテインメントのあらゆるジャンルを手がけ、著書は五十冊を超える。代表作以外にも『龍の窟』『ドールズ』『龍丸九郎』『龍の窟』『龍の窟』『龍の窟』『龍の窟』『龍の窟』『龍の窟』など多くの代表作を持つ。
代表作は、『龍の窟』など多くの代表作を持つ。

■講演会 会場
弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール

■注意事項

- 定員に限りがありますので、定員に達したら、入場を制限させていただきます。ご了承ください。
- 講演中は、携帯電話・スマートフォンの電源をお切りください。
- 講演中の撮影・録音・録音は禁止とさせていただきます。
- 会場内での飲食はご遠慮ください。

■お問い合わせ先
弘前大学 総務部総務課
TEL 0172-39-3089
FAX 0172-39-3001
Mail jm3004@hirosaki-u.ac.jp

Satellite Meeting of ICRR2015 in Hirosaki University “The 2nd Educational Symposium on RADIATION AND HEALTH by Young Scientists”のお知らせ

「保健学研究科高度実践被ばく医療人材育成プロジェクト グローバル人材育成部門」では、この度、15th International Congress of Radiation Research(25-29 May, 2015 Kyoto, Japan) の開催に合わせ、弘前大学サテライトミーティング「The 2nd Educational Symposium on RADIATION AND HEALTH by Young Scientists」を開催する運びとなりました。

本ミーティングは、放射線と健康をキーワードとした自由な議論を通して国際的に活躍できる人材を育成し、グローバルなネットワークを構築するという趣旨で行われます。

参加費は無料となっており、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 平成27年5月23日（土）～24日（日）
1日目（23日・土） 11：00 ～ 18：50
2日目（24日・日） 9：00 ～ 12：00

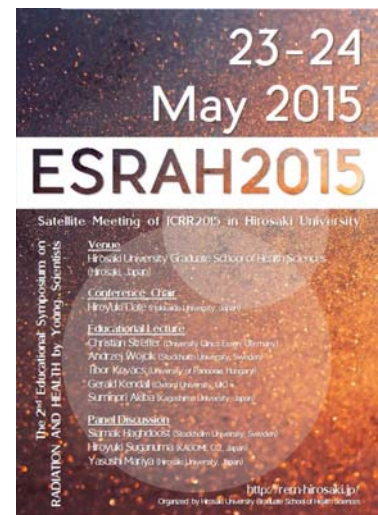
2. 会 場： 弘前大学大学院保健学研究科（本町66-1）S棟1階 大学院講義室 他

3. 内 容：
1) Educational Lecture (Day1-2)
2) Poster Presentation and Discussion (Day1)
3) Panel Discussion (Day2)

4. 参加費： 無料

5. URL： <http://esrah2015.wix.com/esrah2>

6. お問い合わせ先：
〒036-8564 弘前市本町66-1
弘前大学大学院保健学研究科
総務グループ 担当：桑田
TEL：0172-39-5518 E-mail：kuwata@hirosaki-u.ac.jp



**Satellite Meeting of ICRR2015 in Hirosaki University
Symposium on Radiation Nursing
ICRR2015弘前大学サテライトミーティング
放射線看護シンポジウムのご案内（再掲）**

日本放射線看護学会は、15th International Congress of Radiation Research(25-29 May, 2015 Kyoto, Japan)の開催に合わせて弘前大学大学院保健学研究科が主催するサテライトミーティング「放射線看護シンポジウム」を共催しております。

皆様のご参加をお待ちしております。

【シンポジウムの概要】

シンポジウムのテーマは「A review of Japan's Radiation Nursing framework」です。放射線看護実践及び教育の現状と課題、展望等についてご講演を頂くと共に、福島第一原子力発電所事故から看護職が学んだことや専門職として社会に発信する必要があることなどを皆様と共に考えたいと思います。

1. 日 時： 平成27年5月23日（土）10：00～16：00
2. 会 場： 弘前大学大学院保健学研究科（青森県弘前市本町66-1）
3. テーマ： A review of Japan's Radiation Nursing framework
4. 大会長： 西沢 義子（弘前大学大学院保健学研究科 教授）
5. 参加申し込み方法：

弘前大学大学院保健学研究科ホームページ上のオンライン登録で受け付けます。
 参加登録は事前（締切5月10日）あるいはシンポジウム当日となります。
 参加証明書を発行する関係上、できる限り事前に登録をして頂きますようお願い致します。
 有料でのランチョンを企画しております。ご希望の方は参加登録の際にお申し込み下さい。

参加申込フォームのURL http://rem-hirosaki.jp/form_icrr2015.jp.html

6. 参加費： 無料

問い合わせ先

〒036-8564 弘前市本町66-1
 弘前大学大学院保健学研究科内 担当 北島
 TEL/FAX：0172-39-5994
 E-mail：kitajima@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学附属図書館ラウンジトーク開催のお知らせ（再掲）

弘前大学附属図書館は附属図書館利用者（一般市民も含む）を対象としたラウンジトーク（毎週水曜日開催）を開催することといたしました。

学生、教職員、一般市民の皆さんに弘前大学や青森のことをもっと知ってもらおう、教員の研究を知ってもらおうと企画したイベントです。

ぜひ皆様の聴講をお待ちしております。

1. 日 時： 毎週水曜日 12：10～12：40
2. 場 所： 弘前大学附属図書館2階
アクティブ・ラーニング・エリア
3. 講 師： 本学教職員・学生 他
4. 対 象： 本学学生・教職員、一般市民
5. テーマ： 弘前大学を知る／青森を知る／世界を知る／研究・仕事の楽しさを知る
※この他、講師にテーマを設定していただく場合もあります。
6. 参加申込： 申込不要です。
フリースペースにより、聴講は出入り自由です。
7. スケジュール（4～6月）
第3回 5月20日（水） 副学長を知る 理事・副学長 加藤 健



第4回	5月27日(水)	研究を知る	教育学部教授	長南 幸安
第5回	6月 3日(水)	副学長を知る	理事・副学長	柏倉 幾郎
第6回	6月10日(水)	留学生を知る	大連理工大学大学院生	張 学昭
第7回	6月17日(水)	副学長を知る	理事・副学長	伊藤 成治
第8回	6月24日(水)	ねぶたを知る	研究推進部(ねぶた実行委員会委員長)	三上 豊

問い合わせ先: 弘前大学研究推進部学術情報課 三上 豊

TEL: 0172-39-3152

E-mail: jm3152@hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

弘前大学出版会から新刊のご案内

弘前大学白神自然環境研究所 編集

「白神学入門〈改訂版〉」(A4判、76頁、定価1,080円:税込)を出版しました。

～紹介文～

白神山地には手つかずに近い広大なブナの林が広がっている。ここは世界的にも稀な多雪地帯であり、複雑な地形の上に多様な動植物が生息している。また、“マタギ”と呼ばれる人々による狩猟の地、薪炭材の産地、鉱山として、古くから人の手が加えられてきた地域でもある。白神山地の中心に位置する16,971haの世界遺産地域は、現在、手厚い保護の対象となっているが、地球温暖化や酸性雨、外来種、人と自然の関わり方など、これを取り巻く環境は常に変化している。白神山地の過去と現在を知ることは、今後の変化に備えるために重要であるばかりか、人と自然の共生の道を探る手がかりとなるはずである。本書は弘前大学で開講されている授業「白神学入門A」の教科書(改訂版)として制作され、13名の教員や専門家がそれぞれの分野について最近の研究成果をまじえながら、白神山地の魅力を多角的に紹介している。



ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学会が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

最新号「国立大学第36号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「弘大囃子組」が紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第36号」

<http://www.janu.jp/report/koho/36gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX: 39-3498、内線: 3029